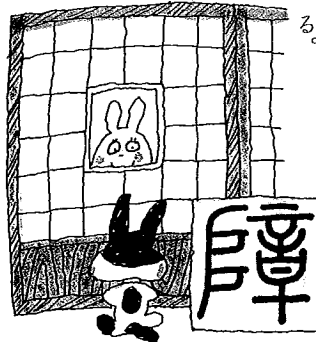


障

おん ショウ
さわる

14画
下 障 障 障 障



【なりたち】 障(れ) (かきね)の意味の章と、崖(さ)の意味の尸との会意形声字。崖がかきねのように「へだて・さえぎる」ことを表した字。また、「さまたげになる(さわる)」「意味や「ふせぎ守る」意味に用いられる。

【いみとじゆく】
▼へだて。さかい。
障子：木と紙でできた、和室のさかい。昔はさかいになるものは何でも「障子」といった。
障壁：①さかいになる壁。②

さまたげになるもの。【用例】外国との文化交流の障壁は第一に言葉の問題である。▼さえぎる。さまたげる。【例】障害：さまたげるもの。【例】障害：さまたげるもの。【例】障害：さまたげるもの。

故障：①機械などの調子が悪くなつて、正常な働きをさまたげられること。②人の行動をさまたげること。【用例】故障を申し立てる。(反対する)▼ふせぎ守る。【例】障壁：保護すること。守ること。【例】安全障壁・人権障壁と。【例】安全障壁・人権障壁と。【例】安全障壁・人権障壁と。

障響

郷音

おん キョウ
ひびく

20画
夕 夕 夕 夕 夕 夕 夕 夕 夕 夕 夕 夕 夕 夕 夕 夕 夕 夕 夕 夕



【なりたち】 周囲の意味の郷と音との会意形声字。音が周囲に「ひびく」ことを表したものの音の振動が空気に乗ってあちこちに伝わること。また、それが他のものを振動させること。

【いみとじゆく】
▼ひびく。ひびき。
音響：音の響き。【例】音響効果
反響：①音が物にぶつかってはね返り、こたますること。こたますこと。②何かした事に対して返つて来る評判。【用例】

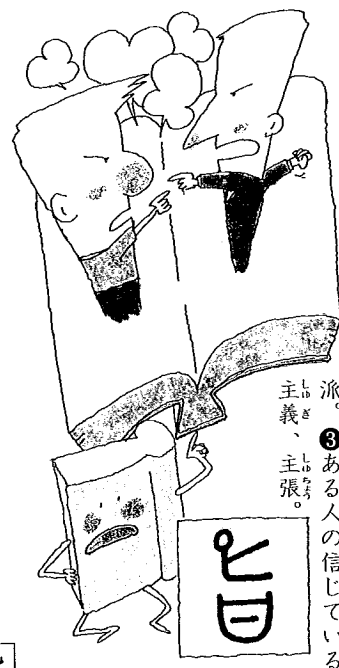
良い反響を得る。【例】影響：影が形に添い、響きが音に伝はることからある物事が、関係した他の物事に変化を与えること。【よみかた】 交響楽団・地響き

旨

おん シ
むね

6画
一 匕 匕 匕 匕 匕 匕

【なりたち】 人の形をかたどつた匕と、口に食物のある意味の日との会意形声字。人が口に物を入れて「うまい」という意味の字。今では、指の「さし示す」意味を借りて「さし示す内容・むね」の意味に多く用いられる。



【いみとじゆく】
▼うまい。
▼さし示す内容。むね。
趣旨：文章や発言などが、さし示そうとしている主な内容。【例】論文：そこで論じている趣旨。【例】本旨：本来(もともと)の趣旨。【例】本旨からされる。【例】要旨：趣旨の中で重要なもの。【例】用例議論の要旨をつかむ。【例】宗旨：①宗教の中のある宗派で、教えの中心になつてい

る事柄。②信奉している宗派。③ある人の信じている主義、主張。

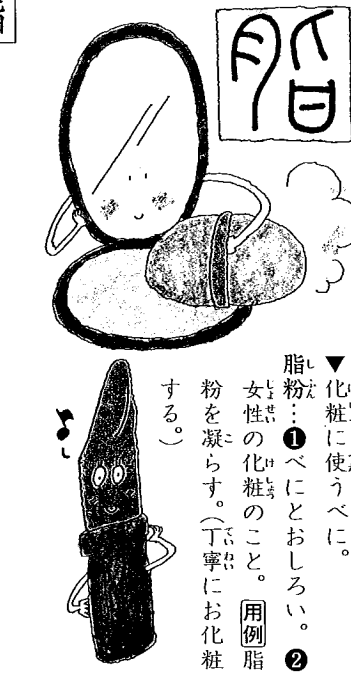
旨脂

脂

おん シ
あぶら

10画
一 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月

【なりたち】 うまいという意味の旨と、肉の変形である月との会意形声字。「うまい肉」という意味の字で、あぶらの多い肉を表した字。転じて、液状のあぶらを油としたのに対し、「固体のあぶら」をいう。



【いみとじゆく】
▼固体のあぶら。
脂肪：動物や植物に含まれているあぶら。
油脂：油(液体)と脂肪(固体)やクリーム状)。あぶら全体。【例】油脂工業
脱脂：脂肪を抜くこと。【例】脱脂乳・脱脂綿
脂汗：衰弱したり苦しんだりしている時に出る、あぶら気のある汗。
▼植物のやに。
樹脂：木のやに。木から分泌される、ねばねばした液体。【よみかた】 化粧に使うべに。【例】化粧粉：①べにおしろい。②女性の化粧のこと。【例】化粧粉を凝らす。(丁寧に化粧する。)

【よみかた】 交響楽団・地響き